

年 組 名前：



選手(左)と一緒に走る子どもたち



選手(右)からロードバイクの乗り方を教わる子どもたち。いずれも笛吹・境川自転車競技場

## プロに指導受ける小中学生 風切る走りに笑顔

自転車ロードレースチーム「ムアウニールサイクリング山梨」は、自転車競技の普及と選手育成を目指し、小中学生を対象にロードバイクなどの乗り方を指導している。

チームは選手9人が所属し、今季から国内最高峰の「Jプロツアー」に参戦している。5月25日には子どもも入る。チームの水野恭兵選手兼GMや若月隆真選手らが、5月中旬から月に4回のペースで開かれるサイクリングクラブで指導を担っている。

5月25日には子どもも入る。チームの水野恭兵選手兼GMや若月隆真選手らが、車競技場でスラローム走行など基礎練習をした。集団

での走り方や公道での安全走行なども学んだ。甲斐・敷島南小3年の田辺祐那さんは「教えてもらうと乗りやすくなる。風を切つて走るのは楽しい」と笑顔を見せた。

水野GMは「子どもたちが楽しみながら自転車競技に触れられる機会に多く携わりたい」と話す。

〈広瀬徹〉  
次回回は15日に掲載します。

やまなし  
自転車のあそび  
風景

11

(2022年6月1日付 山梨日日新聞17面)

### 問1

自転車ロードレースチームは、なぜ小中学生にロードバイクの乗り方を指導しているのですか。

.....

### 問2

5月25日の指導は、どのような内容でしたか。

.....

### 問3

あなたが、下級生に自転車の乗り方を指導することになったら、どのようなことを伝えますか。

.....